



## 催し

### 盆踊り講習会

8日(日)・22日(日)13:00~15:00中央公民館。夏の盆踊り大会で全国各地の盆踊りの曲を踊る。無間 猪江市文化協議会 ☎ 3489-8673 FAX 3488-5613 西牧

### 心の病・家族相談日

9日(月)・23日(木)10:00~12:00(電話相談)。心の病についての相談を受ける。心の病を持つ当事者とその家族、市民 ☎ 猪江さつき会(家族会) ☎ 080-9275-2090 安藤

### ベビーマッサージ

10日(金)10:00~11:30西河原公民館。助産師の指導でベビーマッサージを行う。無間 バスタオ

### お知らせ

「komaeの仲間」欄等に掲載した催し等は新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期となる場合があります。最新情報はそれぞれの主催者へお問い合わせください。

## 「komaeの仲間」の原稿 受付窓口が4月から変わっています

「komaeの仲間」の原稿は市役所4階政策室または猪江市市民活動支援センター こまえくぼ1234で受け付けます。原稿は窓口へ直接持参するか、FAX、Eメールでお送りください。

### ●原稿の受付窓口●

#### 猪江市役所4階政策室

受付=午前8時30分~午後5時、土・日曜・祝日休み ☎3430-1111 FAX3430-6870 Eメール M wacco@city.komae.lg.jp

#### 猪江市市民活動支援センター

こまえくぼ1234 和泉本町1-2-34 受付=午前10時~午後5時、火曜・祝日休み ☎5761-5556



## 街角のアーティスト

ギャラリーベンターナ(磯村みどり代表)が28日(日)午後3時(開場2時30分)~4時30分に泉の森会館でライブ「街角のアーティスト」を開催する。

「街角のアーティスト」は平成15年に始まり、当初は銀座や新宿を会場にしていたが、現在は泉の森会館で年2回催しており、今回で36回目を迎える。

出演するのは磯村さんが月1回、歌唱指導をしている女性9人。猪江市や調布市の60~70代の主婦が中心で、なかには20年近く指導を受けている人もいます。新型コロナウイルス感染症の影響で歌唱指導は中断しているが、各自が本番に向けて自宅練習に励んでいる。ライブでは、タンゴやシャンソン、ジャズなど出演者が好きな歌2曲ずつ披露する予定で、うち1曲は原語で歌う。

磯村さんは武蔵野音楽大学を卒業後、音楽の講師をしていたが、出産で一時中断。育児が終わったため、タンゴを中心に活動を再開。現在は、自身が市内で経営するギャラリーで音楽家にライブの場を提供したり、歌声サロンを月1回催している。ライブでは磯村さんもタンゴ「エル・チョコロ」を披露する。磯村さんは「コロナで厳しいこうした時こそ、歌を歌ったり、聴いたりする機会を大事にしたい」と参加を呼びかけている。定員は先着60人で入場無料。

問い合わせ ☎3488-6761 磯村さん。

00泉の森会館。遺言書のポイント整理 定先着2人 ☎資料代500円 ☎1日(日)~15日(月) 遺言書を考える会 ☎090-6480-3930 北條

### 猪江市卓球団体戦後

7月12日(日)9:30~20:00市民総合体育館。種目=男子、女子及び中学生以下。試合方法=4単1複

## 会員募集

### 小学生バレーボール

毎週(日)17:00~19:30、毎週(日)時間不定(遠征、試合あり) 緑野小学校。見学・体験歓迎 体育館履き、飲み物、タオル ☎ 小学1~4年生の女子 ☎3,000円 ☎事前 ☎猪江セブン ☎ 080-5376-8471 山本

### リラクゼーションパレエ

月4回(日)19:15~21:30中央公民館。クラシックパレエを基礎とした美容健康体操。見学自由 ☎3,200円 ☎Yu'sエッセンス

## スポット

新型コロナウイルス感染症による市民生活への影響が深刻化する中で、食品の不足に困窮する家庭の増加が問題になっている。特定非営利活動法人フードバンク猪江理事長の田中妙幸さん(67)にコロナ禍の現状とフードバンクの活動について聞いた。

新型コロナウイルス感染症の影響 4月の市の窓口提供件数は過去最高の86件で、件数が年平均より5割も増えました。3月のひとり親子育て応援も過去最多の67世帯が食品配達を希望しました。4月の緊急支援の返送アンケートには「仕事のシフトを減らされ、給料が減った」「次の仕事がない」「預金を切り崩して食料を買っているが、もう限界」など差し迫っている危機を感じました。今後も困窮する家庭がさらに増えるのではないかと心配です。

提供食品の現状 企業などからの無償の食品寄贈はそれほど増えていません。現在はなんとか在庫を維持していますが、提供件数が増え続けると十分な食料提供が続けられるか心配です。寄贈してほしい食品は、お米が基本です。また、缶詰、おかず系のレトルト食品、甘口のカレールー、袋麺、カップ麺、麺つゆなどの調味料、ふりかけやお菓子などが不足気味です。家庭に眠っている常温保存の食品の寄付をお願いしたいです。

活動の内容と現状 自宅近くのひとり親家庭の大変な状況を知ったのがきっかけで、テレビでフードバンクを知り、猪江にも作りたくなりました。フードバンク猪江の合言葉は「『もったいな

ヤルバレエ ☎3489-2251 M akinatoriyutan2954 @willcom.com 原田

### 英会話

毎週A=13:00~14:30、B=15:00~16:30 中央公民館または西河原公民館。カナダ人講師の初・中級クラス。コロナ感染防止期間中はZoom会議使用 筆記用具、テキスト(購入後) ☎Eメールアドレス(携帯メール含む)のある人 ☎4,000円 ☎先着順 ☎猪江国際友好クラブ(KIFC) M KatsFujii@outlook.com 藤井

## 食品に困窮する家庭が増えるのではないかと心配です

い』を「いただきます」へ」です。まだ食べられるのに廃棄される食品を寄贈してもらい、困窮家庭や福祉団体へ無償提供する活動をしています。市と食料支援の協定を交わし、福祉相談課の生活困窮者自立支援相談窓口「こまえくぼ1234」の依頼を受けて年間4t、昨年度は月平均56件に提供しました。また、平成30年の夏休みから子ども政策課の



特定非営利活動法人フードバンク猪江 理事長 田中 妙幸さん

協力で、給食のない時期の食料提供を希望するひとり親世帯へ夏・冬・春と年3回実施しています。現在、正会員47人、賛助会員48人(うち賛助団体5団体)が加入し、ボランティア団体として会費や寄付、助成金で活動していますが、事業収入はありません。食品提供が年々増加するなかで、市に強く要望して、市庁舎1階の空きスペースと西野川1-16-7の元消防団器具置き場が使えるようになりました。フードドライブの受付場所のほか、食品保管場所や作業スペースが広がって喜んで

います。市との連携の強化と実績が認められてうれしいと感じる一方、さらにながらなくてはという緊張感もあります。活動場所が2カ所になったため、参加メンバーの連携などが課題ですが、現在は新型コロナウイルス感染症防止のため、コアメンバーで活動しています。 コロナ禍からの回復と課題 平常時に比べてフードバンク活動が必要とされる事態になり、気持ちが引き締まります。コロナ禍から回復するためには行政や社会福祉協議会など公的な機関に加え、幅広い市民と一緒に活動やつながり方などを模索して課題解決へと進んでいかなければいけないと思っています。「地域に根づく社会活動としてフードバンク猪江が継続できる」ことを目指して基盤整備を積極的に進めたいです。

問い合わせ ☎5497-0272、Eメール M info@fb-komae.org

田中妙幸さんの横顔=兵庫県姫路市生まれ。和光大学人文学部人間関係学卒、川崎市で保育士を27年間勤める。平成8年から猪江市在住。24年からフードバンク猪江の活動を始め、26年に特定非営利活動法人設立、理事長に就任。趣味=水彩画鉛筆でハガキ絵を描くこと。特技=大勢の前でしゃべること、紙芝居や絵本を読むこと。好きな色=紫、緑、紺、オレンジ。好きな食べ物=たこ焼き、お好み焼き

## 「komaeの仲間」は市民活動団体の情報コーナーです。

掲載ご希望の方は事前に登録が必要です。市役所4階政策室(☎3430-1111 FAX3430-6870)または猪江市市民活動支援センター こまえくぼ1234(☎5761-5556)で受け付けています。

8月号の原稿の締め切りは6月30日(日)です。

●記事中の記号 ●健康、スポーツ、文化、交流・地域、その他、猪江市市民公益活動事業補助金事業、後市または市教育委員会後援、持ち物、対象、定員、入会金、月会費、年会費、参加費、無無料、申請済み、問い合わせ先、Eメール

●お願い ●原稿は市役所4階政策室や市公式ホームページにある所定の用紙を使用し、文字を崩さず、はっきりとお書きください。掲載にあたっては編集部で原稿を修正したり、短縮する場合があります。予めご了承ください。